

## 平成28年度安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成28年度安曇野市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成28年度下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

事 項	既決予定量	補正予定量	計
(4) 主な建設改良事業 下水道整備事業 （穂高地区）	201,785千円	△24,600千円	177,185千円
犀川安曇野流域下水道 事業（負担金）	137,500千円	△49,500千円	88,000千円
非常用発電機整備	5,832千円	△3,900千円	1,932千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 下水道事業収益	4,111,116千円	130,761千円	4,241,877千円
第1項 営業収益	1,664,081千円	900千円	1,664,981千円
第2項 営業外収益	2,447,035千円	129,861千円	2,576,896千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,950,991千円	15,327千円	3,966,318千円
第1項 営業費用	3,132,505千円	19,277千円	3,151,782千円
第3項 特別損失	18,358千円	△3,950千円	14,408千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,487,366千円は、当年度分損益勘定留保資金1,227,871千円及び引継金259,495千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	993,977千円	△58,304千円	935,673千円
第1項 企業債	304,800千円	△81,300千円	223,500千円
第2項 負担金	103,904千円	22,996千円	126,900千円
	支	出	
第1款 資本的支出	2,501,039千円	△78,000千円	2,423,039千円
第1項 建設改良費	364,734千円	△78,000千円	286,734千円

(特例的収入及び支出の補正)

第5条 予算第4条の2を「地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、当年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ189,601千円及び255,947千円である。」に改める。

(企業債の補正)

第6条 予算第5条に定めた起債の限度額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
下水道事業債	304,800千円	△81,300千円	223,500千円

(債務負担行為)

第7条 債務負担行為を予算第11条とし、債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限度額
下水道処理施設等維持管理業務	平成29年度から平成31年度まで	411,386 千円

平成28年度 安曇野市下水道事業会計 実施計画

収益の収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	合計
1 下水道事業収益			4,111,116	130,761	4,241,877
	1 営業収益		1,664,081	900	1,664,981
		3 受託工事収益	552	900	1,452
	2 営業外収益		2,447,035	129,861	2,576,896
		2 長期前受金戻入	738,733	13,290	752,023
		3 雑収益	5,029	116,571	121,600

(支出)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	合計
1 下水道事業費用			3,950,991	15,327	3,966,318
	1 営業費用		3,132,505	19,277	3,151,782
		5 受託工事費	552	900	1,452
		7 減価償却費	1,936,628	18,377	1,955,005
	3 特別損失		18,358	△3,950	14,408
		1 過年度損益修正損	10,610	△3,950	6,660

資本の収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	合計
1 資本的収入			993,977	△58,304	935,673
	1 企業債		304,800	△81,300	223,500
		1 企業債	304,800	△81,300	223,500
	2 負担金		103,904	22,996	126,900
		1 受益者負担金	89,404	22,996	112,400

(支出)

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	合計
1 資本的支出			2,501,039	△78,000	2,423,039
	1 建設改良費		364,734	△78,000	286,734
		1 管きょ工事費	218,905	△24,600	194,305
		3 流域下水道事業費	137,500	△49,500	88,000
		4 固定資産購入費	5,832	△3,900	1,932

平成28年度 安曇野市下水道事業会計  
 予定キャッシュ・フロー計算書  
 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	291,188
減価償却費	1,955,005
長期前受金戻入額	△ 752,023
支払利息及び企業債取扱諸費	736,827
固定資産除却損	24,920
未収金の増加額	△ 40,518
未払金の増加額	24,054
引当金の増加額	8,234
その他流動資産の増加額	△ 21,241
小計	2,226,446
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 736,827
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,489,619
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 286,734
負担金等による収入	126,900
補助金等による収入	17,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 142,584
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための 企業債による収入	223,500
建設改良等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 2,136,305
一般会計からの繰入による収入	568,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,344,782
資金増加額(又は減少額)	2,253
資金期首残高	651,794
資金期末残高	654,047

平成28年度 安曇野市下水道事業会計 予定損益計算書  
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	1,536,465		
	(2) 他会計負担金	2,010		
	(3) 受託工事収益	1,344		
	(4) その他営業収益	2,138	1,541,957	
2	営業費用			
	(1) 管きよ費	807,096		
	(2) 処理場費	40,530		
	(3) 浄化槽費	2,034		
	(4) 農業集落排水費	48,526		
	(5) 受託工事費	1,344		
	(6) 総係費	195,320		
	(7) 減価償却費	1,955,005		
	(8) 資産減耗費	24,920	3,074,775	
	営業損失			1,532,818
3	営業外収益			
	(1) 他会計補助金	1,703,273		
	(2) 長期前受金戻入	752,023		
	(3) 雑収益	121,600	2,576,896	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	736,827		
	(2) 雑支出	1,655	738,482	1,838,414
	経常利益			305,596
5	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	6,660		
	(2) その他特別損失	7,748	14,408	△14,408
	当年度純利益			291,188
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			0
	当年度未処分利益剰余金			291,188

平成28年度 安曇野市下水道事業会計 予定貸借対照表  
(平成29年3月31日)

(単位：千円)

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		397,447	
ロ 建物	662,284		
減価償却累計額	<u>△17,802</u>	644,482	
ハ 構築物	60,227,091		
減価償却累計額	<u>△1,543,168</u>	58,683,923	
ニ 機械及び装置	1,532,446		
減価償却累計額	<u>△217,230</u>	1,315,216	
ホ 車輛及び運搬具	3,107		
減価償却累計額	<u>△1,399</u>	1,708	
ヘ 工具・器具・備品	16,600		
減価償却累計額	<u>△3,735</u>	12,865	
ト 建設仮勘定		<u>12,210</u>	
有形固定資産合計			61,067,851

(2) 無形固定資産

イ 地上権		667	
ロ 施設利用権		4,763,021	
無形固定資産合計			4,763,688
固定資産合計			65,831,539

2 流動資産

(1) 現金預金		654,047	
(2) 未収金	236,800		
貸倒引当金	<u>△6,680</u>	230,120	

流動資産合計			<u>884,167</u>
資産合計			<u><u>66,715,706</u></u>

## 負債の部

3	固定負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債		32,506,252		
	固定負債合計				32,506,252
4	流動負債				
	(1) 企業債				
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債				
	(2) 未払金		2,192,755		
	(3) 引当金		280,000		
	イ 賞与引当金	6,970			
	ロ 法定福利費引当金	1,264			
	引当金合計		8,234		
	流動負債合計				2,480,989
5	繰延収益				
	(1) 長期前受金		26,556,379		
	(2) 収益化累計額		△752,023		
	繰延収益合計				25,804,356
	負債合計				60,791,597

## 資本の部

6	資本金				5,235,473
7	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	イ 受贈財産評価額	166			
	ロ 工事負担金	152,922			
	ハ その他資本剰余金	45,719			
	ニ 補助金	198,641			
	資本剰余金合計		397,448		
	(2) 利益剰余金				
	イ 当年度未処分利益剰余金	291,188			
	利益剰余金合計		291,188		
	剰余金合計				688,636
	資本合計				5,924,109
	負債資本合計				66,715,706

## 注 記 表

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産

##### (ア) 減価償却の方法 定額法

(ただし、下水道事業の取替資産については取替法による。)

##### (イ) 主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 40年

機械及び装置 15年

車両運搬具 6年

##### イ 無形固定資産

##### (ア) 減価償却の方法 定額法

##### (イ) 主な耐用年数

施設利用権 45年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、下水道事業会計においても当該組合に負担金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、下水道事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、下水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

##### イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上する。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

### 2 予定貸借対照表等に関する注記

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、3,571,332千円である。



### 3 セグメント情報

#### (1) 報告セグメントの概要

下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業は以下のとおりである。

事業区分	事業内容	
公共下水道事業	計画処理区域面積	3,692.6 ヘクタール
	計画処理人口	88,070 人
	計画1日最大汚水量	38,825 立方メートル
農業集落排水事業	計画処理区域面積	91.3 ヘクタール
	計画処理人口	4,780 人
	計画1日最大汚水量	1,564 立方メートル

#### (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単位：千円）

項目	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	1,499,121	42,836	1,541,957
営業費用	2,888,805	185,970	3,074,775
営業利益	△ 1,389,684	△ 143,134	△ 1,532,818
経常利益	291,522	14,074	305,596
セグメント資産	63,529,431	3,186,275	66,715,706
セグメント負債	57,925,433	2,866,164	60,791,597
その他の項目			
他会計繰入金	2,113,500	157,796	2,271,296
減価償却費	1,818,381	136,624	1,955,005
特別損失	14,408	0	14,408
固定資産増加額	△ 1,578,061	△ 136,333	△ 1,714,394

平成28年度 安曇野市下水道事業会計 予算説明書

収益の収入及び支出

(収入)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	合 計
1 下水道事業収益		4,111,116	130,761	4,241,877
1 営業収益		1,664,081	900	1,664,981
	3 受託工事収益	552	900	1,452
2 営業外収益		2,447,035	129,861	2,576,896
	2 長期前受金戻入	738,733	13,290	752,023
	3 雑収益	5,029	116,571	121,600

(支出)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	合 計
1 下水道事業費用		3,950,991	15,327	3,966,318
1 営業費用		3,132,505	19,277	3,151,782
	5 受託工事	552	900	1,452
	7 減価償却費	1,936,628	18,377	1,955,005
3 特別損失		18,358	△3,950	14,408
	1 過年度損失修正損	10,610	△3,950	6,660

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
10 受託工事収益	900	公共マス等移設
10 長期前受金戻入	13,290	国庫補助金等長期前受金戻入 公共 14,064 農集 △774
20 土地使用料	△29	土地賃借料
50 流域下水道維持 管理負担金返還金	116,600	前年度犀川安曇野流域下水道維持管理負担金精算返還金

他会計補助金1,703,273千円について、浄化槽費、農業集落排水費（課税支出）に22,346千円、減価償却費、資産減耗費（不課税支出）に1,227,902千円（特定収入以外）、企業債利息（非課税仕入）453,025千円（特定収入以外）にそれぞれ充当する。

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
160 修繕費	900	公共マス等移設工事
470 有形固定資産 減価償却費	18,377	有形固定資産 公共 18,286 農集 91
640 貸倒損失	△3,950	下水道使用料 299 受益者負担金等 △4,249

## 資本的収入及び支出

(収入)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	合 計
1 資本的収入		993,977	△58,304	935,673
1 企業債		304,800	△81,300	223,500
	1 下水道事業債	304,800	△81,300	223,500
2 負担金		103,904	22,996	126,900
	1 受益者負担金	89,404	22,996	112,400

(支出)

款 項	目	既決予定額	補正予定額	合 計
1 資本的支出		2,501,039	△78,000	2,423,039
1 建設改良費		364,734	△78,000	286,734
	1 管きよ工事費	218,905	△24,600	194,305
	3 流域下水道事業費	137,500	△49,500	88,000
	4 固定資産購入費	5,832	△3,900	1,932

(単位：千円)

節		説明	明
区分	金額		
10 下水道事業債	△81,300	公共下水道事業 特定環境保全公共下水道事業 流域下水道事業	△2,900 △29,900 △48,500
10 受益者負担金	22,996	受益者負担金 区域外流入負担金	2,596 20,400

(単位：千円)

節		説明	明
区分	金額		
130 委託料	△2,900	特環 牧地区施工監理業務等 牧地区管渠実施設計業務	△112 △2,788
330 工事請負費	△15,000	特環 穂高地区管渠工事等	
340 補償費	△6,700	特環 水道工事関連移転補償	
400 負担金	△49,500	犀川安曇野流域建設負担金	
430 機会及び装置	△3,900	非常用発電機	